

令和5年11月

第629号

のぞましい家庭教育のしおり

刈谷市教育委員会
刈谷市児童生徒愛護会

～「ありがとう」の魔法を～

一般的に家電製品の寿命は10年と言われますが、我が家は食器洗い乾燥機も、例に漏れず壊れてしまいました。ある日の夕食後、私が食器を洗っていたときのことでした。家族に「あっ、ありがとう」と声を掛けられました。何気なく出た言葉のようでした。改めて「ありがとう」と言葉で言われると、私にはその言葉が妙に新鮮に感じました。家事はやるべきもの、やって当たり前とある種の「仕事」のように思っていましたが「ありがとう」と言われただけでうれしい気分になりました。さらに「もっとがんばろうかな」という気持ちにもなりました。言葉とは不思議なものです。

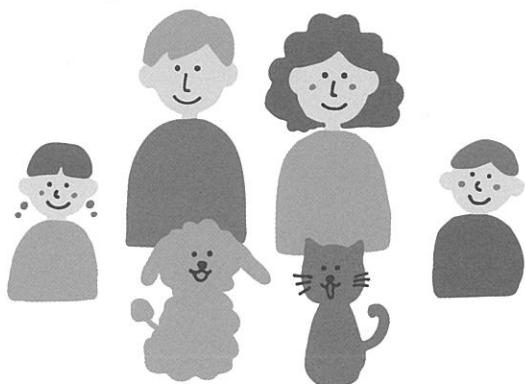
また、「ありがとう」という言葉について考えてみると、私は家族に「ありがとう」という言葉を掛けているのだろうかと思いました。振り返ってみると、手間のかかる家事からささいなことまで、さまざまなことを家族にしてもらったり、手伝ってもらったりしています。おかげで我が家は成り立っているので、もちろん感謝しています。しかし、毎回「ありがとう」と言葉に出して言っていたかというと、そうではないなと反省します。「言わなくてもきっと分かっているはず」と思っていたのだと思います。

「ありがとう」の一言だけで、私はうれしい気分になりました。きっと家族も同じかもしれません。家の外では誰かに何かをしてもらったり、助けてもらったりしたら、言葉にして感謝の気持ちを伝えています。それが礼儀であるし、はっきりと言葉にした方がより気持ちが伝わることを知っているからです。家族ならば、あえて感謝の気持ちを言葉にしなくとも感じ取ってくれるだろうと思いがちです。

しかし、はっきりと言葉で伝えられた方が心弾みます。家事は家族で助け合うのが当たり前かもしれません、それを当たり前とは思わず、言葉で感謝の気持ちを伝えていきたいと思います。

「ありがとう」は、人をよい気分にさせ、温かい空間をつくる魔法の言葉です。ぜひ家族の間でも、積極的に「ありがとう」の言葉を使って、幸せの魔法をかけていきましょう。

ありがとう。



(…)

一人で悩まないで、まず相談を

・刈谷市 子ども相談センター ~子どもに関する相談の総合的な窓口~

月～土曜：9時～17時(国民の祝日・年末年始を除く)

☎: 62-6313 電話相談・来室相談

・刈谷市 青少年電話相談 ☎: 23-8888 月～金曜 9時～17時

・県教育相談 こころの電話 ☎: 052-261-9671 10時～22時

